

プロジェクト名: 「ロハス工学」教育教材開発プロジェクト

リーダー 岩城一郎(土木工学科 教授)

背景

ロハスの工学が本学の教育研究方針として根付いて10年→ロハスの工学に関する研究が目覚ましい発展→ロハスの工学に関する教育教材の開発とこれを用いた教育カリキュラムの構築の必要性

目的

ロハスの工学の思想を明示するとともに、学内外での研究事例を分かりやすくまとめた学生向けの教育教材(教科書)を開発(2018年度内に出版予定)

推進体制

土木工学科:中野和典, 建築学科:浦部智義,
機械工学科:伊藤耕祐, 電気電子工学科:村山嘉延,
生命応用化学科:春木満, 情報工学科:大山勝徳

日経BP社:真鍋政彦
日経コンストラクション
副編集長(出版予定)

元日本大学工学部教授:
加藤康司他外部の著者

具体的な活動予定(この1年とその先)

第1期

2017年度:構成案, 執筆者→依頼, 目次

第2期

2018年度:執筆作業, 編集, 校正, 出版, 大学院ロハス工学特論Iでの試行. 出版記念シンポジウム

2019年度以降:本書を用いた学部ロハス工学入門の構築

予定とマイルストーン

ここまでのゴール

H29.9

第1期

H30.3

第2期

H31.3

▲編集会議

▲編集会議

▲編集会議

執筆, 編集, 校正

▲出版予定

構成, 執筆分担者→依頼, 目次

(出版記念シンポジウム)